

作で3年連続北海道知事賞



中学3年時出品・北海道知事賞受賞 (全国コンクール出品中)

第2回北海道児童生徒木工工作コンクール(中学校の部、出品45点)で、問寒別中学校3年生の遠藤芽衣さん製作「ドワーフたちの村」が最高賞の北海道知事賞に輝きました。遠藤さんの同賞受賞は、このコンクールの前身にあたる北

海道子ども木工作品コンクールから続けて3年連続。過去2年の作品は全国コンクールでも入選を果たしており、今回も入賞の期待がかかります。作品に込めた思いを遠藤さんに聞いてみました。



遠藤 芽衣 さん

Q 「ドワーフたちの村」について教えてください。

A 妖精が暮らす小さな島を想定して作りました。小さな家が4つあり、住民たちはヘリコプターや小舟で外の世界と行き来します。灯台や街灯もあり、生活感が出るよう工夫しました。

Q どうやってつくりましたか。

A 材料は問寒別の山や公園で拾った木の実や枯れ葉などを乾燥させたもの。ボンドで貼り付けました。土台は、亡くなった祖父が残していた木の「こぶ」で、父がきれいに整えてくれました。1週間ほどで一気に仕上げました。

